

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 6 年 4 月 1 日(2024.4.1)

【公開番号】特開 2022-165761(P2022-165761A)

【公開日】令和 4 年 11 月 1 日(2022.11.1)

【年通号数】公開公報(特許)2022-201

【出願番号】特願 2021-71246(P2021-71246)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 3 1

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 3 月 22 日(2024.3.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

スタートスイッチと、

複数のリールと、

ストップスイッチと、

画像表示手段と、

内部抽せん手段と

を備え、

ストップスイッチに関する全ての押し順において、正解押し順が均等に割り振られていない所定の条件装置グループを有し、

30

所定の演出として、所定の条件装置グループのうち何れかの条件装置が内部抽せん手段によって決定されたことは報知するが、正解押し順は報知しない演出を有し、

所定の条件装置グループのうち所定の条件装置が内部抽せん手段によって決定されて前記所定の演出を実行する場合は、指示モニタに所定情報が出力可能であるよう構成されており、

所定の条件装置グループのうち所定の条件装置が内部抽せん手段によって決定されて正解押し順の報知を実行する場合は、指示モニタに前記所定情報とは異なる特定情報が出力可能であるよう構成されており、

前記所定情報は、所定リールに対応するストップスイッチを第 1 停止操作させることが正解押し順でない押し順に関する情報であり、

40

前記特定情報は、正解押し順に関する情報であり、

内部抽せん手段によって特定の条件装置が決定された遊技では、ストップスイッチが正解押し順で停止操作された場合に遊技者にとって有利となる図柄組合せを停止表示可能であり、

内部抽せん手段によって特定の条件装置が決定された遊技では、画像表示手段に正解押し順に対応する停止操作情報を表示可能であり、

停止操作情報として、第 1 停止操作に関する情報である第 1 停止操作情報と、第 2 停止操作に関する情報である第 2 停止操作情報と、第 3 停止操作に関する情報である第 3 停止操作情報と、を表示可能であり、

前記第 1 停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有してお

50

り、

前記第 2 停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており、

成功態様は、ストップスイッチが操作されたことに基づいて表示され得る表示態様であり、

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって特定の条件装置が決定された遊技であって、画像表示手段に正解押し順に対応する停止操作情報が表示されているときに、第 1 停止操作として前記第 1 停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第 1 停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第 2 停止操作情報が表示されているときに、第 2 停止操作として前記第 2 停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第 2 停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第 3 停止操作情報が表示されている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、少なくとも、画像表示手段に前記第 2 停止操作情報が成功態様で再表示可能であり、

10

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって特定の条件装置が決定された遊技であって、画像表示手段に正解押し順に対応する停止操作情報が表示されているときに、第 1 停止操作として前記第 1 停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第 1 停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第 2 停止操作情報が表示されているときに、第 2 停止操作として前記第 3 停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第 2 停止操作情報が非表示になっている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、少なくとも、画像表示手段に前記第 2 停止操作情報が再表示されない

20

遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、スタートスイッチと、

30

複数のリールと、

ストップスイッチと、

画像表示手段と、

内部抽せん手段と

を備え、

ストップスイッチに関する全ての押し順において、正解押し順が均等に割り振られていない所定の条件装置グループを有し、

所定の演出として、所定の条件装置グループのうち何れかの条件装置が内部抽せん手段によって決定されたことは報知するが、正解押し順は報知しない演出を有し、

所定の条件装置グループのうち所定の条件装置が内部抽せん手段によって決定されて前記所定の演出を実行する場合は、指示モニタに所定情報が出力可能であるよう構成されており、

40

所定の条件装置グループのうち所定の条件装置が内部抽せん手段によって決定されて正解押し順の報知を実行する場合は、指示モニタに前記所定情報とは異なる特定情報が出力可能であるよう構成されており、

前記所定情報は、所定リールに対応するストップスイッチを第 1 停止操作させることが正解押し順でない押し順に関する情報であり、

前記特定情報は、正解押し順に関する情報であり、

内部抽せん手段によって特定の条件装置が決定された遊技では、ストップスイッチが正解押し順で停止操作された場合に遊技者にとって有利となる図柄組合せを停止表示可能で

50

あり、

内部抽せん手段によって特定の条件装置が決定された遊技では、画像表示手段に正解押し順に対応する停止操作情報を表示可能であり、

停止操作情報として、第 1 停止操作に関する情報である第 1 停止操作情報と、第 2 停止操作に関する情報である第 2 停止操作情報と、第 3 停止操作に関する情報である第 3 停止操作情報と、を表示可能であり、

前記第 1 停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており、

前記第 2 停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており、

成功態様は、ストップスイッチが操作されたことに基づいて表示され得る表示態様であり、

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって特定の条件装置が決定された遊技であって、画像表示手段に正解押し順に対応する停止操作情報が表示されているときに、第 1 停止操作として前記第 1 停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第 1 停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第 2 停止操作情報が表示されているときに、第 2 停止操作として前記第 2 停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第 2 停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第 3 停止操作情報が表示されている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、少なくとも、画像表示手段に前記第 2 停止操作情報が成功態様で再表示可能であり、

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって特定の条件装置が決定された遊技であって、画像表示手段に正解押し順に対応する停止操作情報が表示されているときに、第 1 停止操作として前記第 1 停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第 1 停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第 2 停止操作情報が表示されているときに、第 2 停止操作として前記第 3 停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第 2 停止操作情報が非表示になっている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、少なくとも、画像表示手段に前記第 2 停止操作情報が再表示されない

遊技機。

また、本発明は、ストップスイッチの停止操作タイミングに応じて有効ラインに停止する図柄が異なる所定の条件装置を備え、

所定の条件装置が決定された状況において、所定のリールにおける第一図柄を有効ラインに停止可能なストップスイッチの第 1 の停止操作タイミングと、所定のリールにおける第二図柄を有効ラインに停止可能なストップスイッチの第 2 の停止操作タイミングと、を有し、

第 1 の停止操作タイミングで停止操作されて第一図柄が有効ラインに停止するまで移動する最大移動距離 A よりも、第 2 の停止操作タイミングで停止操作されて第二図柄が有効ラインに停止するまで移動する最大移動距離 B の方が、移動距離が長くなっており、

所定の条件装置が決定された状況において、所定のリールにおける有効ラインに第一図柄が停止したときの全リール停止後に停止される第一図柄組合せに基づいた利益付与の期待値は、所定のリールにおける有効ラインに第二図柄が停止したときの全リール停止後に停止される第二図柄組合せに基づいた利益付与の期待値よりも、高くなっている遊技機であつてもよい。

—

10

20

30

40

50